

おかげさまで創業50年！ 2度目の東京五輪を見据える スポーツ用品のコンシエルジュ

イシケンスポーツ瀬谷店



強く、久保店長自身シューフィッターとフットケアトレーナーの資格を取得している。お客様の健康を第一に考え、足と靴とインソールの専門知識のもと、厳選した品揃えから用途・予算に応じた最適なシューズを選択するとともに、オリジナルインソールの製作や靴の微調整を行ってさらにフィッティングの精度を高めている。

地域にスポーツを根付かせたい一心で50年、教育におけるスポーツの重要性も増してきている。2度目の東京オリンピック開催が決定した昨年、先代の長男である久保忠昭氏が事業を引き継いだ。「子どもがのびのび遊んでスポーツしながら育つ環境を提供するお手伝いをしていきたいと思えます。6年後の東京オリンピック開催をきっかけに、スポーツがもっと身近になることを望みます」と久保店長は熱く意気込みを語ってくれた。

イシケンスポーツ瀬谷店（横浜市瀬谷区瀬谷、久保忠昭店長、045・301・6044、<http://www.ishiken-sp.com/>）は、昭和39年10月、東京オリンピックの開会式に合わせて創業した。相鉄線瀬谷駅から徒歩3分のところに店舗を構え、野球、サッカー、ラケットスポーツなど各種スポーツ用品の販売に加えて、横浜市指定業者として、神奈川県内の多数の学校から体育器具、部活動用品の注文・修理を受け付けている。

「お客様の目的に合った正しい道具を選択して、お客様に最大限満足していただけることを心がけています」と、一人ひとり異なる顧客の要望に対して即座に正しい知識や情報を提供できる対面販売が、インターネット販売にはできない同店の強みである。

特に、スポーツシューズに対する同店のこだわりは



シューズの豊富な品揃えが目を引く